

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

月刊メルディア
VOL.37

TAKE FREE

障がい者を応援

三軒屋總本店 × 大矢真那

布施博が訊く

システムクリエーション×布施博

あやなんがいく

あいアイ美術館×篠崎彩奈

ユウキを出して聞いてみた

iCAコンサルティング×中野優希

人気連載エッセイ

水越けいこの「M size／はじまり」

MELDIA | 2021 JAN. VOL.37

月刊MELDIA VOL.37 2020年11月25日発行(毎月1回25日発行) 第37号 通巻37号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA
GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式Instagramアカウント
完成事例公開中!「#メルディアグループ」で検索
[@meldia_group](https://www.instagram.com/meldia_group)

「地域と共に」を実践して 社会参加を目指す



数百年の伝統を誇る 地域の銘店で働く人たち

創業から数百年の伝統を誇る和菓子店の銘店で障がいのある人たちが働いています。

古くは地元藩主、後には宮中にも献上をしたという由緒がある菓子舗は福祉事業所としての機能も有していて、製造を担う工場に15人、販売を担う店舗に2人、それぞれ障がいのある人たちが働いています。

今回は群馬県館林市にある「三栴屋總本店」を訪ねて、接客や販売に従事する障がいのある人たちの仕事について、地域と福祉事業所との関係についてなどを、同所を運営する福祉事業所の担当者にお聞きして来ました。また、実際に店舗で働いている障がいのある人にもお話しを伺いました。

三柵屋 總本店



店舗での接客が社会参加の一環になると考えてます。

お客様の「ありがとう」の言葉で頑張ろうと思えます！

社会福祉法人 愛光園 / 理事
六郷事業所 / 事業所長
藤田 勝美さん
ふじた かつみ

河村 恭代さん
かわむら やすよ

女優・タレント
大矢 真那
おおや まさな

ながら働くことの意味について、事業所側ではどう考えていますか？
藤田 単に「就労する」というだけでなく、地域に向かって開かれている「店舗」という場所で障がいのある人たちが接客をすることが社会参加の一環になると考えています。お客さんだけでなく、地域の人たちと互いにあいさつを交わすだけでも、そこから会話の発端になることもあるのではないかと思います。
大矢 接客をすることで会話をする機会が必然的に増えますね。
藤田 障がいのある人たちと福祉事業所の認知や周囲の理解を深めるために「地域と共にある」という部分が重要で、さらに「地域に開かれた福祉事業所になりたい」という当法人の理念が実践されているのだと思います。

コロナ禍でも仕事を減らさず利用者の出来ることを増やす

大矢 この店舗で障がいのある人たちが働くというだけで、働きやすいようにと工夫をしたことや、計画していることなどはありますか？
藤田 現在、販売する商品の全ラベルをバーコード化すること、セミオート式のセルフレジ(レジスター)の導入を計画しています。

大矢 その理由はなんですか？
藤田 コロナ禍の影響が甚大で、売上げが激減した時期がありました。その中でも利用者さんたちの仕事は減らしたくなかったんです。そこで、従来のレジだと、商品ごとにレジに入力するという手間と金銭の収受も必要でした。セミオート式のセルフレジを導入することによって、レジも利用者さんが担当できるようにしたいと思いました。そうすれば利用者さんたちが出来ることの範囲をさらに広げられるのではないかと考えました。

大矢 なるほど。その他には何かありますか？
藤田 新しい試みとして店頭で「コッペパン」の販売も始めました。
大矢 最近、コッペパンが全国的にも人気のようなですね。店頭で見せてもらいましたが、種類がすごく多くないですか？ 注文を受けるだけでも大変だと思うんですが。
藤田 コッペパンに挟む具材ごとに種類を分けたりオーダーカードを作成しました。お客さんには購入を希望するコッペパンのオーダーカードを手にとってもらい、利用者さんがそれを受け取ります。利用者さんはそのオーダーカードを厨房の調理スタッフに渡します。これでオーダーが完了するという手順にしました。

大矢 こうして取材している間にも、とても多

地域に開かれた福祉事業所で利用者との交流も増加

大矢 ここではどんな仕事をしていますか？
河村 店頭と喫茶コーナーの接客、商品の補充や陳列などを主にやっています。
大矢 来店するお客さんたちとのコミュニケーションは取れていますか？
河村 常連のお客さんたちとはよくお話しをさせていただいています。
藤田 河村さんは物腰が柔らかくて、気持ちが優しいので、この地域にお住いの人たち、特に年配の人たちに可愛がられているようです。
大矢 話し方にも優しさが感じられて、こうしてお話しを聞いている私の方が「ほっこり」とした気持ちになります。
藤田 例えば、お客さんが帰る時に道路横断の安全を確認してあげたり、時には荷物を持ってあげたりを率先してやってくれるので、お客さんたちの評判も良いんです。「ありがとう」と言われている場面を非常によく目にします。
大矢 お客さんにお礼を言われることが多いのですが、そんな時はどう感じますか？
河村 すごく嬉しいです。明日もまた頑張ろうと思っていますね。
大矢 こうして障がいのある人たちが接客をし



くのお客さんがコッペパンを買いに来ているようですが、毎日多くのお客さんを接客するのは大変ではないですか？
河村 忙しい時もありますが、コッペパンを買いに何度も来店される人もいて、「美味しかったよ！」って声を掛けていただくことも多いんです。それが嬉しいですね。



三柵屋總本店
三柵屋總本店
群馬県館林市本町1-3-12
TEL / 0276-72-3333
<http://www.mimasuyahonten.com/>

三柵屋總本店
オンライン
ショップ
<https://mimasuyanet.official.ec/>

※編注 / 記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

一般財団法人メルディア

MELDIA

「一般財団法人メルディア」は2017年に設立されました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2020年11月現在、選考会を経て選ばれた7名の若者に対する支援を行っています。そのうちの1人、湘南ベルマーレU-18の田中聡選手が湘南ベルマーレTOPチームへの昇格(プロ契約)が内定しました。



ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、^{ついで} ^{すみが} 終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧ください。



※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

障がい者を応援 三柵屋總本店

コッパンは種類が豊富で選ぶのも楽しいです!



自分の人生を新たに踏み出す 仕事と環境が培う明るい兆し

大矢 ここで仕事をすると前と現在とで自身に何か変わったことはありませんか?
河村 この辺りは優しい人たちが多くて普段でも声を掛けていただくことが増えました。それと、ここに来てから友だちも出来ました。藤田 就労し始めた頃に比べて、だいぶ快活になったような気がします。
大矢 ここで働いていることについて、ご家族はどう言っていますか?
河村 すごく喜んでくれています。「成長したね」だなんて言われたこともあって、それが凄く

嬉しかったですね。
藤田 河村さんの場合、以前はご両親の介護をしていたためか、自身のために使う時間が少なかったと思います。だから、実家を離れてここで仕事をしようと思ったから、改めて自分自身の人生を歩み始めたという感じなのかもしれません。
河村 確かにそうですね。
大矢 そうでしたか。お休みの日は何をしていますか?
河村 少し歩けば大きな公園や湿原なんかもあるので、お休みの日には散策を兼ねてウォーキングをしたり、いろんな所を見学したりして過ごしています。ここで働く前よりも現在の方が遥かに毎日が楽しいですね。

取材後記

取材の後で河村さんがお休みの日にウォーキングをしているという城沼公園にある「朝陽の小径(あさひのこみち)」に寄ってみました。

「つつじが岡公園」を望む大きな沼の周りにはきれいな公園と、沼の周囲をぐるりと巡ることができる散策路が整備されているという素敵なロケーションでした。

藤田さんの「河村さん自身の人生を新たに歩み始めた」という言葉がとても印象的でした。仕事と環境に恵まれたことで新たな人生を歩み始めた河村さんのこれからの「幸多かれ」とエールを贈り、今回の取材後記とします。

大矢真那



社会福祉法人
愛光園

社会福祉法人 愛光園
栃木県足利市稲岡町 500
TEL / 0284-91-3781
http://aikouen.org/



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

ドアを自動化して障壁を解消 完全バリアフリー化を目指す

布施 まず、なぜこの事業を始めようと思ったのか、そこからお聞きます。

酒井 とある会社で私がエンジニアをしていた頃ですが、交通事故に遭って車いすの使用を余儀なくされた子どもを持つ人から「車いすでも利用可能なようにドアの開閉をどうにかしたい」という事を提示されたことがありました。それに対して見積りを提出しましたが、何社も仲介の業者が介在していたことで、最初に出した見積り額から何倍もの金額になってしまった結果、ドアの自動化を断念したという人の事例がありました。

布施 なるほど。

酒井 そこで、金額などのコスト面でドアの自動化を諦めてしまう人を減らしたい、生活に不自由な部分や問題を抱えている人のために何かしたい、と考えるようになりました。そのために自身で会社を立ち上げて、「スイングドアオペレーター(ドアの自動化装置)をもっと社会に広めていこう」と思いました。

布施 実機でのデモンストレーションを見せてもらったんだけど、既存のドアに取り付けるだけで自動化できるっていう部分が「良いアイデアだよなあ」と感じましたよ。

酒井 ドアの交換が必要ないですし、取り付けも短時間で済むので総合的な設置コストを抑える

ことができるはずだと思います。

布施 普段使っているドアが「自動(ドア)になる」という便利さを特に考えたことがなかったけれど、身体どこかに障がいのある人たちや高齢者にとっては、便利どころか、必須な気さえするよね。

酒井 身体に障がいがあつて車いすを使用している人の中には「外出したいけれど、その度にドアを開けるためにヘルパーさんを呼ばなくてはならないのがストレスになっていた」という人もいました。ドアを自動化してからは、そのストレスから解放されただけでなく、「自律的な活動の自由度が上った」とも聞きました。



合同会社システムクリエーション
東京都北区田端 1-5-2 新井ハウス 201
TEL 03-5834-7281
<http://ad.sysc.biz/>



ドアの交換は必要なし！
取り付けは短時間でOK！

設置コストを抑えることができる

布施博が訊く

〔合同会社システムクリエーション(東京都北区)×布施博〕

合同会社システムクリエーション
代表
酒井 将之さん
さかいまさゆき

布施 博
ふせひろし

System Creation
×
Fuse Hiroshi

**「不自由を不自由なままで終わらせない」
バリアフリー化の新たな選択肢を誰にでも**

身体に障がいのある人たちや高齢者の生活において「ドアを開ける」という日常の動作でさえ困難な場合があるという。玄関や入り口のドアの多くは前後に開閉する、いわゆる「スイングドア構造」が多いようだが、障がいのある人や高齢者にとってはその構造自体がバリア(障壁)になっている。

「バリアをなくして誰もが生活しやすい環境を作る」をモットーに、ドアの自動化を進めているのが合同会社システムクリエーションだ。

障がいのある人や高齢者の社会参加の第一歩に向けて「バリアフリー化」の新たな選択肢となり得るドアの自動化装置についてを同社の代表・酒井将之さんに訊いた。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

布施博が訊く

合同会社システムクリエーション編

System Creation X Fuse Hiroshi



より多くの人に
スイングドアオペレーターを
知ってほしいです！



**必要とする人たちに届けたい
認知度の向上が現在の課題に**
布施 設置コストも低いし、短時間で工事が終わって暮らしが便利になるんだとしたら、もっと普及しても良いと思っただけです。
酒井 そこが課題ですね。「自動ドア」であるとか「扉の自動化」って聞くと、高価で贅沢なイメージがあると思うんです。それが認知と普及のネックになっているのかもしれない。
布施 一般の住宅で「暮らしが便利になる」っていうのも必要だけれど、身体に障がいのある人や高齢者が感じる「障壁」を取り払うことができるっていう部分が重要だよな。

酒井 ドアの開閉って、想像以上に障壁になっていることが多いと思います。身体に障がいのある人もそうでしょうが、例えばベビーカーを押している時だとか、重い荷物を持っている時なんかも、ドアの開閉を「困難だ」と思うじゃないですか。
布施 確かにそうだ。例えば、両手に荷物を持っている時とかね。
酒井 車いすを使っている人の中には、ドアの開閉や開錠と施錠の度に難儀をしている人もいます。中には自身でドアを開けられない人もいます。そういう人たちにこそ使って欲しいと思いますし、そのためにはもっと多くの人たちに知ってもらわねばならないと思いますね。

既存の扉を活かして自動扉化 短時間で設置できるのも特長

布施 この装置を取り付けるだけで自動扉化できるっていうんだから便利な製品だよな。
酒井 一般的には、既存の扉を自動化しようと思ったら、引き戸に交換することを前提にして設置工事をするようになります。これだと工事也大掛かりですし、何しろコストが非常に高くなってしまいます。コストや工期の面で自動扉の設置を諦めていた人たちもいると思います。
布施 「短時間で設置ができる」ということらしいですが、実際にどれくらいの時間で取り付けられることができますか？
酒井 現場を事前に調査させていただく必要はありますが、設置から作動の検証までの一連の工事は1日あれば終了します。
布施 既存の扉を活かせること、工事が短時間で終了すること、この2つがコストを下げることに成功している最大の要因なのかもね。
酒井 そうだと思います。

お任せください！

安心・安全・快適をお届け
スイングドアオペレーター！

カードでタッチ
するだけで！



リモコン式で
ラクラク！



dormakaba



スイングドアオペレーター
dormakaba ED100(ドイツ製)
自動扉化を検討している一般のご家庭はもちろんのこと、障がいのある人たちや高齢の人たちなどに使って頂くことが増えれば、「自身でできること」の可能性の幅が広がるはずだと思います。(酒井さん)

スイングドアオペレーター
解説動画はこちら



<https://youtu.be/Pa3rjkyj1Cs>

取材後記

今回の取材で改めて気付かされたのは、ドアや扉という存在自体が障壁(バリア)となっている人たちも少なくないのだということ。

一般的に提唱されている「バリアフリー」は障がいのある人たちや高齢者の生活導線上にある段差を解消することに主眼が置かれがちだ。

障がいのある人たちや高齢者の世界を自分に投影して考えるのは意外に難しいことだと思う。しかし、当事者の観点や視点に立てて考えてみると、物理的な障害や精神的な障壁を取り除くという本当の意味の「バリアフリー」社会の実現に繋がることだろう。

取材/布施博



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)



AKB48 チームA
篠崎 彩奈
しのざき あやな

体験と観察から全てが始まる
創作活動に励む作家さんたち

篠崎 美術館の外でプランターに植えられていた稲を刈っていました。あれは何ですか？
粟田 あれは、後に「お供え」としても使いますが、今日は自分たちで刈った稲をモチーフにした作品を描いてもらおうと思いました。
入澤 粟田さんが編み出した独自の指導法として絵のモチーフとなるものを「じっくりと観察させて体で実感してもらってから創作活動に打ち込ませる」というのがあって、その実践を兼ねているんですよ？

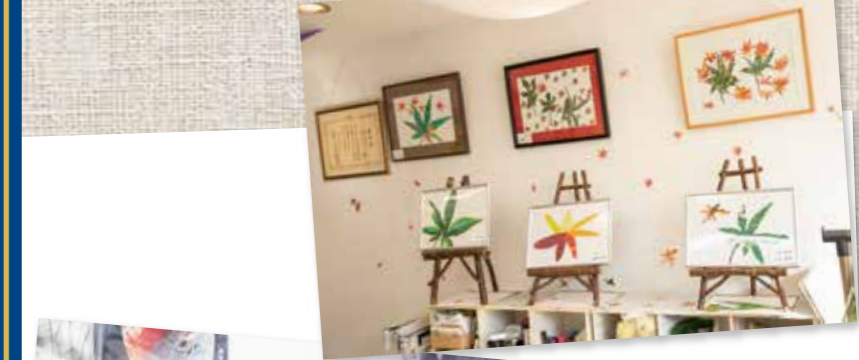
粟田 そうです。何かを体験することや、対象をじっくりと観察することで、まずはそれらに興味を持つてもらうことから始めます。
篠崎 東京都内での活動が始まりだと聞いていますが、現在ではいくつかの活動拠点があるようですが、何人くらいが創作活動をしているのですか？
粟田 ニコ(川越)が20人くらい、他の拠点も合わせると全部で100人くらいをお預かりしていると思います。
篠崎 障がいのある子どもたちの創作活動を支援するようになったきっかけは何ですか？
粟田 数十年前に自閉症の子どもをお預かりしたのが最初でした。後にその子は自閉症が改善して普通学級に通えるようになったんですね。その辺りから、お母さんたちからの依頼が増えて、障がいのある子どもたちをお預かりすることが多くなって、今に至るという感じですか。
篠崎 そうでしたか。子どもたちが創作活動をするようになると、どのような変化があって、どんな効果が表れるようになるんですか？
粟田 例えば、私たちがお預かりするまでは、ほとんど喋ることがなかった子どもが、自発的に喋るようになったりだとか、自律的に何かができるようになっていきます。そうすると、学校で授業を受ける時なんかも、一生懸命に先生の話を聞いて授業の内容を精一杯理解しようとする傾向が出てくるんです。確実に成長が見られるというか、改善に向かうという例が多くありました。



NPO 法人 あいアイ
あいアイ美術館
埼玉県川越市

作品のモチーフを観察して
実感することから始める
創作活動に打ち込む
「小さな画伯たち」のアトリエ

障がいのある人たちのアート制作を支援しているNPO(特定非営利活動)法人あいアイが運営する「あいアイ美術館」が埼玉県川越市にあります。
この美術館には障がいのある人たちが創作活動ができるアトリエも併設されていて、同所では「あいアイ」の代表でもある粟田千恵子さんの指導の下、創作に打ち込む障がいのある人たちの姿がありました。
以前に一般財団法人メルディアと本誌が共催したアート展「BORDERLESS」でアートディレクターを務めた入澤日彩子さんと「あいアイ美術館」訪ねて、創作活動の様子などを見学させていただきました。



あいアイ美術館



あいアイ美術館
(NPO 法人あいアイ)
埼玉県川越市市場北 1-17-3
TEL / 049-277-7872
<http://ai-ai-art.jp/>





特定非営利活動法人あいアイ
理事長/美術館館長
栗田 千恵子さん
あわた ちえこ

**見ること観察することが重要
人は一様ではなく多様な存在**

篠崎 障がいのある人たちと他の人たちが一緒に創作活動をしている拠点もあるということですが、そうしている意味を教えてください。

栗田 個人的な意見ですが、特別支援学級に通っている子どもたち自身から見たら、周囲には障がいのある子どもばかりという場合があるわけです。そうすると、本人も「障がいがある」ということが当たり前だと思ってしまう可能性もあるわけですよ。

篠崎 そうなんですか。

栗田 特別支援学級に通う子どもと普通学級に

**絵を描いていることが楽しい
大好きな富士山を描き続ける**

取材の当日、作家さんたち本人とお母さんたちにもお話を伺いました。

篠崎 いつもどんな絵を描いていますか？

伊藤大貴さん(以下、大貴さん) 富士山です。

篠崎 富士山が好きなんですか？

大貴さん 家から富士山が見えるんです。

お母さん うちは川越城址にある「富士見やぐら」の跡地に建つ神社なんですけど、うちの神社の境内から富士山が見えるんですね。

篠崎 そうでしたか。

お母さん それと、私が山梨県の出身ということもあって、息子は小さい頃から富士山には馴染みがあったんだと思います。

篠崎 ここで大貴さんが創作活動をするのを、お母さんはどう思っていますか？

お母さん 息子は栗田先生が仲間がいないと絵を描かないんです。ここに来ればいろんな題材を出してもらえるので、息子自身もここに通うことをすごく楽しみにしています。

篠崎 絵を描くことは楽しいですか？

大貴さん 絵を描いている時が一番好きです。

篠崎 どの富士山もカラフルで雄大な感じがします。これからも富士山を描きますか？

大貴さん はい！ 富士山が大好きですから。

通う子どもとが触れ合う機会が少ないこともあって、それが「障がい」に対する理解や認知が進んでいない一因になっているのかもしれないと思っただけです。

入澤 それが、障がいのあるなし、年齢、性別、国籍などの属性に関わらずに、誰でも皆と一緒に、なって創作活動をやっている理由にもなっているわけですか？

栗田 創作活動でも何でも、「大勢で一緒に何かをやる」にはお互いの個性や特長を理解し合うことが必要になる場面が多いですよ。

篠崎 そう思います。

入澤 大勢で何かをやる、自分以外の周囲の人たちの動向を「見る」とか「観察する」という必要も出て来ると思います。

栗田 例えば、自閉症の子どもの中には「人の顔が描けない」という子がいるんです。その理由は「人の顔を見ることが苦手」だから。観察ができないから描けないんですね。

篠崎 なるほど。

栗田 会話が苦手だということもがいてるとします。実は、その子は「喋れない」「会話ができない」のではなく、こちらがその子のことを分かっているだけ、こちらがその子のことを分かっているだけ、観察してあげれば、「何を言いたいのか」「何がしたいのか」を周囲の人も分かっているから、何がなんでも、何事も、「見る」とか「観察する」という所から始まるんだと思います。

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をいたして、人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行いました。(編集部)



取材にご協力いただきました！

【取材協力】
雑貨と音楽 amist
埼玉県川越市霞が関北4-22-14
TEL / 049-211-5633
https://zakkamist.com/
※取材にご協力をいただきまして
ありがとうございました。(編集部)




取材後記

「あいアイ美術館」の代表である栗田千恵子さんは長年にわたって作家さんたちの創作活動を支援する理由を「絵で自立ができるようにサポートしていきたい」と言いました。

かつて、切り絵画家の宮田雅之さんが命名したという「小さな画伯たち」は栗田さんらと家族の支援、地域の後援を受けて、今では数々の展覧会で受賞や入賞を誇る「若き画伯たち」となりました。


私の出身地でもある埼玉県で創作活動に励む「若き画伯たち」にこれからも注目していきたいと思います。



篠崎 彩奈



NPO 法人あいアイ
東京都北区田端新町 3-36-6
TEL / 03-6807-6622
http://ai-ai-art.jp/



※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。
※取材当日は複数の作家さんたちとお母さんたちにお話しをお聞きしましたが誌面の都合で止む無く割愛させていただきました。(編集部)



この連載でも何度か触れている通り、新しいアルバムを発表する準備の真っ最中です。これまでにもファンの人たちに向けてはアルバムの制作に時間を掛けていることをお伝えしているのですが、以前から何度か新アルバムの話題に触れていることで「アルバムの制作って、そんなに時間が掛かるの？」という声がチラホラと聞こえてきています。

ごめんなさい。そうなんです。私はアルバムの制作に時間を掛けるんです。制作が進行している途中で社会情勢の大きな変化などもあったため、なおさら時間が掛かっています。

アルバム制作に妥協をしない レコーディングは尊い時間に



少し前のこと、仕事で久しぶりに山梨県に行くことになりました。朝早くから夜遅くまでというスケジュールだったので、その間の息子・麗良(れいら)のケアをどうしようかと迷ってスタッフに相談してみた結果、快諾を得て息子も仕事に同行させることになりました。

山梨県といえば、私の故郷です。これまでも親子で何度も訪ねている地ですが、久しぶりの山梨行きということもあって、今回の件を息子も楽しみにしていたようでした。

山梨県での仕事は、大学の教授らとのコラボレーションで行われました。山中に設けられた会場で、参加している各教授が研究の結果を発表する中で、私がゲストとして数曲を披露するという

Msize
エムサイズ

水越けいこ連載 37

はじまり

屈託ない笑顔と真剣な眼差し 山梨での仕事で出会ったひと

プログラムでした。

大学の教授らが集まっているということもあって、何人かの大学生たちが教授のアシスタントとして現場に来ていました。その中のプログラムの進行係を担う女子大学生と私とが仲良くなり、その人に息子を紹介しました。

彼女は息子に対して優しく接してくれたばかりか、「私、ダウン症の人と初めてお話しをしました」「麗良さんは可愛いですね。でも、私よりも年上だから可愛いなんて言ったら失礼ですけど」と、屈託のない笑顔を湛えながら真剣な眼差しでそう話してくれました。

息子がダウン症ということもあって、私たち親子の周りには同じような環境の人が大勢います。いつも障がいのある人たちが周囲にいることもあって「障がい」というカテゴリーがすぐ傍にあることが当たり前になっていたと思います。しかし、

現代の一般的な楽曲制作は、機材の進化、オンライン作業による制作のスマート化などにより、各セクションの責任者が在宅でできる作業が大幅に増えました。そのため、制作期間が短縮できる傾向にあります。

でも、正直なところ私は、このスタイルは苦手です。レコーディングこそ、時間を掛けてじっくりと進めたいと思っています。レコーディングをするこの期間は、私の人生にとって、得難い時間、尊い時間だと考えるからです。

実はこの夏、全てのレコーディングを終えたつもりでいました。アレンジもエンジニアリングも全てが素敵な作品に仕上がっていたのですが、ただひとつだけ、私自身が歌ったボーカルの部分に多少の心配がありました。

しかし、企画段階から非常に長くアルバム制作に関わってくれた多くの仲間たちに申し訳ないの

でも、アルバムの発表を心待ちにしてくれているファンの皆さんの期待に応えるには、このまま発表しては申し訳ないと、意を決してサウンドプロデューサーに掛け合せてボーカル部分の録り直しをお願いしました。だから、余計に多くの時間が掛かってしまいました。

間もなく新しいアルバムを皆さんにお届けできると思います。もう少しお待ちください。

Keiko Mizukoshi



シンガーソングライター
水越けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を行っている。

今回お会いした彼女のよつに「障がい」に触れることがなかった人たちもいるのだなあと感じた瞬間でもありました。

この連載も今回で4年目を迎えました。障がいのこと、ダウン症のこと、そして障がいのある子どもを持つ親のことを、これからももっと発信し続けていかなければならないと改めて思った出来事にもなりました。



水越けいこ「僕らの気持ち」絶賛発売中!



みまもり

人に寄り添う見守りサービス 家族に安心と安全を届けたい

中野 「IoT（情報技術）」という言葉はよく聞きますが、「IoT」ってあまり馴染みがないのですが、どんな意味なんですか？

加賀山 簡単にいうとIoTは「モノのインターネット」と呼ばれる技術のことです。例えば、外出先からインターネットを介して家電を操作できるとか、玄関の開錠や施錠を管理できるとか、そういうのは分かりやすいかもしれません。

中野 エアコンのオン・オフや温度管理とかを外出先からもスマートフォンで操作ができるっていう、あれもそうですか？

加賀山 そうですね。外出してから玄関の鍵を開めたかどうか、電気を消したかどうか、心配になつたりすることもあるじゃないですか。

中野 よくあります。

加賀山 それをスマートフォンなどを使って確認ができるようになります。

中野 便利ですね。しかも安心できるし。

加賀山 IoTの技術を応用して出来ることで、それだけではなくて、お子さんたち、高齢の人たち、障がいのある人たちの行動などを見守ることもできるんですね。

中野 それが「みまもりIoTコンシェルジュ」なんですか？

加賀山 まずは、お客さまの要望をお聞きして最

適なサービスの提案と案内を行います。その上で、導入から運用までを「コンシェルジュ」が総合的に提供するというサービスです。

中野 「見守る」という部分ですが、具体的に何をどう見守るのでしょうか？

加賀山 ご自宅に設置したカメラとスマートフォンを連動させて、自宅内の状況を確認できるだけでなく、会話することもできます。

中野 障がいのある人や高齢の人を家族が出先からでも「見守る」ことができるんですね。

加賀山 出先だけではなく、例えば離れて暮らしている場合でも、インターネットに繋がる環境さえあれば、全国どこからでも確認ができるようになります。

不便を解消して快適な暮らし 人々を見守る「コンシェルジュ」

中野 家電の管理、施錠の確認、カメラの他にはどんな機能が付加できるんですか？

加賀山 GPS機能も使うことができます。対象者の居場所を確認できたり、活動歴を見ることができるようになります。

中野 障がいのある人や高齢者がちゃんと生活できているのかどうか、子どもたちがどこで何をしているのか、スマートフォンで確認ができるようになるんですね。

加賀山 ご家族も安心できると思います。



iCA コンサルティング株式会社
東京都目黒区鷹番 3-1-8
原中山ビル 4階
TEL / 03-6822-3858
<https://i-c-a.info/>



中野 以前の取材でお聞きしたことがあるのですが、障がいのある人がひとりで出掛ける時に「心配だ」といってご家族もいました。どこにいるのか、何をしているのか、それが分かるとしたら、安心して送り出せますね。

加賀山 「心配だから」と家にいてもうらばかりでなく、当事者が「出かけた」という時に安心して送り出してあげることができれば、双方の気持ちにも余裕が生まれると思います。

中野 物理的な距離が離れたとしても、動向を把握できるというのは良いです。

加賀山 障がいのある人や高齢者などごご家族だけでなく、何か不便を感じていることがあるのだとしたら、それを「みまもりIoTコンシェルジュ」に何でも相談して欲しいと思います。



※イメージ

ユウキを出して

聞いてみた

みまもりIoT コンシェルジュ

iCAコンサルティング株式会社 / 東京都目黒区

「大切な人にいつもの安心と快適を」
IoT技術を駆使した「みまもりサービス」

IoTとは「Internet of things (モノのインターネット)」と呼ばれる技術のことです。

すべてのモノがインターネットに繋がることで、それぞれのモノから個別の情報を取得することが可能で、その情報を元に最適な方法で制御を行うことができるという仕組みです。

近年、この技術が進み、情報を取得するだけでなく、それを利用して家庭内の機器を操作する「スマートホーム化」も進んでいます。

この技術を「一般の家庭だけではなく、障がいのある人たちや高齢者にこそ使って欲しい」と話すiCAコンサルティング株式会社の加賀山貴文さんにお話しを聞いてみました。

iCAコンサルティング株式会社
代表取締役
加賀山 貴文 さん
かがやまたかふみ



女優/タレント
2020ベルマーレクイーン
中野 優希
なかの ゆうき



コンシェルジュ

障害がある方の日常を便利にする新たなツール
あなたの大切な人を見守る

みまもりIoT コンシェルジュ

スマホひとつで安心と快適を 

何をすればいいの？
どこがいいの？



マモバイザーが
解決します！

自分と家にあった最適プランを見つけます！



ケアスタッフとの鍵の
受け渡しが必要ない



近づくだけで鍵の
開け閉めができる



今リモコンで操作しているものが、
スマホ1つで全ての操作ができる。

詳しくは
P17~19を
ご覧ください



あなたの最適な内容に導く
マモバイザーに
無料で相談できます



メール
相談



LINE
相談

ユウキを出して聞いてみた

みまもりIoTコンシェルジュ



「みまもりIoTコンシェルジュ」に
何でも相談してください。



Point 04
留守中の
セキュリティとして

Point 01
いつでも見守り

Point 02
家の鍵チェックができる

Point 03
家電をスマートフォン
1つで操作可能

リモコンをスマホに
ひとまとめできるのがすごい！

取材後記




安全安心便利！

スマートフォンなどの機器にインストールされている「音声アシスタント」の機能を生活の中で普通に使うのが当たり前になっています。技術の進歩によって暮らしは便利になっていきますが、何を、どのように、いつ、それを使えば生活がより便利になるのか、どうすれば安心を得られるのか、という判断は難しいと思います。それを総合的に判断して提案をするだけでなく、運用に関しても包括的にサービスを提供する「みまもりIoTコンシェルジュ」は革新的であること以上に、「大切な人を守る」ための新しいカタチになるだろうと思いました。

取材／中野優希

みまもりIoTコンシェルジュ
<https://i-c-a.info/mimamori/>



 中野優希Twitter / https://twitter.com/youki_off/



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をたうえて人的距離を確保して取材を行いました。素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

「小さな画伯たち」の美術館

「みる」から始まる美術教育 ポータブルな世界への第一歩

「あいアイの美術館」の工房に集った画伯たちは、刈ったばかりの稲の穂をよく観察しながら絵を描き始めていました。

かつて、切り絵画家の宮田雅之氏が名付けた「小さな画伯たち」は、今ではすっかり大きく成長し、技術も向上しています。彼らの作品はすでに多くの展覧会や公募展で評価を得て、今ではファンも大勢います。

そんな画伯らを指導する理事長の栗田千恵子館長（以下、館長）が、最初に絵画の指導したのは自閉症の子どもだったといいます。絵を描くことが好きだったその子は、視線を合わすことができず、「こっちを見て」と言っても、見てくれなかったそうです。

物を観察せず、思いにまかせてペンや絵筆を動かすだけでは成長しないと感じた館長は、物を見る」ということから根気よく指導し始めました。その子に「見る」という行動を覚えてもら

おうと、顔の前で風船を破裂させると、その瞬間、その子は破裂した風船を凝視したといいます。それ以来、「見て」というと、少しずつ視線を向けるようになったそうです。

見ることができれば、様々なことに気付くことができるようになります。目の色や形が人によって異なり、表情はその時々に変化する。仕草も身に付けるものも人それぞれ。そして、他の人が自分とは違うことに気付きます。これが社会との接点を持つ「大切な一歩」になっているのだらうと思います。作品の制作の第一歩である「見る」という行動は、様々な可能性をもたらすものだと感じました。

あいアイ美術館が行う絵画講座の特徴は、年齢、性別、国籍、障がいのあるなしを問わずに誰でも参加できるということです。美大生もいれば高齢者もいる。画伯たちは、いろんな人がいる現実の中で制作をしているのです。

「第28回国民文化祭・富士山絵画展」や「やまなし2013 in 富士吉田」にて、富士吉田市長賞を受賞した伊藤大

貴さんは、富士山を描くのが大好きな作家です。また、富士吉田市議会議員賞を受賞した青木正臣さんは、魚や花などの動植物をカラフルな色と細やかな線で豊かに表現します。当時、公募展の主催者も審査員も授賞式まで、伊藤さんと青木さんが最重慶の自閉症であることを知らなかったといっています。

「障がいを売りにしないで制作をする」ということは、障がいを言い訳にせず、そして諦めることなく、出来ることは自分でするということだと思います。そして彼らにとって、絵を描くことは生きるということなんです」と、事業部企画室長の池内巴里さんが話してくれました。

「絵を描く」ということは、本人にとっても、そして周囲の者にも嬉しいことで、楽しただけで済まされないものです。それは、障がいのあるアーティストであるうが、その他のアーティストであるうが同じことだと思います。

あいアイ美術館では、東日本大震災や西日本集中豪雨の被災地に絵を届ける「仮設住宅に1枚の絵を」という活動を継続して、絵を手にした人

の反応はとても好評だとのことでした。

アートは、それを観る人にその評価が委ねられるところがあります。有名な作家が描いた作品であっても、観る人その時の気持ちに寄り添えるものでなくては、部屋に飾られることはありません。人々がどのような気持ちで作品を観るのかを計り知ることができませんが、画伯たちが表現する作品には、明るく元気をもたらず力があつたよつです。

画伯たちが生きる世界は、私たちが生きる同じポータブルでリアルな日常と地続きなのだらうと思います。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊 MELDIA の公式見解ではありません。

Museum of small painters



障がいを言い訳にせず、諦めることなく、出来ることは自分でするということ。彼らにとつて、絵を描くことは生きることなのです。

特定非営利活動法人あいアイ
理事長/美術館館長
栗田千恵子さん
あわたちえこ



Aplusc

アプリュスシー合同会社 代表
アートディレクター
入澤日彩子 (いりさわひこ)

神戸市出身。大学卒業後、金融機関でトレーディング部門や企画、教育部門を経験。2016年に展覧会の企画・運営やアーティストのマネジメント等を行うアプリュスシー合同会社を設立。



アプリュスシー合同会社
東京都千代田区神田小川町1-8-3 3F
TEL / 03-6868-4021
<https://www.apluscjp.com/>



<https://www.instagram.com/aplusc.llc>

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

熱血&硬派の弁護士が
「法律」を熱く解説

ググってないで 俺に聞け!



北千住あすみ法律事務所
弁護士／高野倉 勇樹

2008年弁護士登録(第二東京弁護士会所属)。盲ろう者支援、精神障害者の支援、刑事事件などを扱う。中小企業の顧問業務(契約書作成、交渉、訴訟など)も行う。最高裁判所司法研修所・刑事弁護教室所付(2014年2月～2017年2月)、東京都精神保健福祉センター法律事例検討会・法律アドバイザー(2018年～)などを経験。

第1回

「裁判の仕組み」を知っていますか？

困ったら「インターネット検索」でも、その後はどうすればいい？

今回から連載を担当する弁護士の高野倉勇樹です。事件の種類を問わず、中小企業や個人の方々の色々な問題の解決に取り組んでいます。こうした私のような弁護士は一般的に「マチ弁(まちべん)」と呼ばれます。

そんなマチ弁である私の事務所には、様々な相談が日々持ち込まれます。「裁判所から書類が届いたんだけど、どうすればいいか?」という相談もよくあります。今回の記事を読んでもらえば、

「民事裁判はどのように進むのか」を知ることができるようになります。ある日に突然訴えられても、「この後、どうなるのか?」という不安を解消したいのか?」を知ることで不安を少なくすることができます。

また、裁判所からの連絡を装った詐欺に引っかかるないコツもお伝えしたいと思います。

民事訴訟は突然に

さて、裁判所から突然送られてくる書類の代表格は「訴状」です。これは、誰かがあなたのことを民事裁判で訴えた時に届きます。「借りたお金を

返さなかった」「交通事故の賠償金の金額で折り合いがつかなかった」「賃料の滞納が続いてしまった」「不倫がバレたなど、こんな時に訴状が送られてきます。訴状は裁判の始まりです。あなたに何か請求をしようとする「原告」が、あなたを「被告」として、請求する内容を書いて裁判所に提出した書類が訴状です。

訴状を受け取った裁判所は、訴状をあなたに「特別送達」という特殊な方法の郵便で送ります。通常は、あなたの自宅に訴状が突然届きます。訴えた人があなたの住所を知らない場合には、あなたの職場に届くこともあります。

訴状には「呼出状」が同封されています。この書類には、裁判を担当する裁判所の連絡先や第1回目の裁判の日時が記載されています。弁護士に相談するときは、まずはこの呼出状を必ず見せて下さい。

第1回目の裁判

第1回目の裁判の日は、「第1回口頭弁論期日」と呼ばれています。「期日」というのは裁判の手続が行われる日のことを指します。口頭弁論期日はドラマに出てくるような法廷で行われますが、書類のやり取りがメインで、ドラマのようなやり取りはありません。期日では事前に提出された書類についての確認が行われます。あまり時間は掛りません。短ければ数分、長くても十分程度しか掛りません。

また、第1回目の裁判は被告が欠席するのが普通です。第1回口頭弁論期日の日程は原告と裁判所の都合だけで決まるので、被告が出席できないのは当然です。被告は「答弁書」という書類を出しさえすれば、欠席してもよいことになっています。

第2回目以降の裁判・和解・判決

その後、裁判は1か月に1回くらいのペースで進んでいきます。お互いに書類や証拠を提出して主張・反論を繰り返します。そして、ある程度主張

が出揃うと、和解に関する話が始まります。多くの裁判では「判決」までは行かず「和解」で終わります。例えば、「貸した300万円を返せ!」という裁判だとすると、最後は「300万円を直ちに支払え!」という判決か「支払いはしなくても良い」という判決が宣告されます。しかし、和解の場合には「200万円を支払って終わりにしよう!」だとか、「300万円を分割で支払って終わりにしよう!」といった内容で裁判が終わることもあります。

裁判に掛かる期間は、およそ半年から1年くらい。ただし、控訴や上告をすれば、それぞれ数か月は余計に時間が掛かることになります。

詐欺に注意!

訴状などの書類は「特別送達」という手続きによって送られて来るのが通常です。これを受け取る時にサインや押印が必要になります。裁判所からの連絡がハガキで送られてくることはまずあり得ません。裁判所からの連絡を装った架空請求は、ハガキで送られてくることが多いようです。毎日のように裁判に関わっている弁護士が見れば、ハガキに書いてある内容も滅茶苦茶で、一見するだけで架空請求であることが分かります。

しかし、裁判を経験したことがない人や、訴訟に縁がない人からすれば、ホンモノかニセモノか

の判断は難しいと思います。不安に駆られて、ハガキに記載されている連絡先に電話をしてしまう人もいます。

ここで注意しなければいけないことがあります。「身に覚えがないから」だとか「どうせ架空請求だろう」と自身で判断してしまい、裁判所から送られてきたホンモノの訴状を放置したままにしてしまうことです。

裁判所からのホンモノの訴状を放置したまましていると、反論する機会がありません。「敗訴」してしまう可能性があることです。

よく分からない書類が届いたり、「裁判所」の名前が書かれた郵便物の不在票などが入っていたとしたら、自身で判断せずに、すぐに弁護士に相談してください。



北千住あすみ法律事務所

東京都足立区千住仲町40-3
グラン・パレ北千住101
TEL / 03-6812-0742

当事者ライターの
Part
1
こばやしです

当事者ライターの



こばやしです

初めましてのごあいさつ

SMA(脊髄性筋萎縮症)2型という病気で、ほぼ全介助が必要なため、1日の大半の時間をヘルパーさんに来てもらいながら生活している「こばやし」です。約15年前にひとり暮らしを始めました。日中は電動車いすを使っています。みんなと違うことや、自分で動けないことで周りへの負い目が消えなかった子ども時代、電動車いすを使い始めて芽生えた自我と自信、就職活動で感じた壁と希望など、当事者の目線で活動するにあたり、これまでにどんな生活を送ってきたのかを振り返ってみました。

また、現在の暮らしのことや、これからのことについてもお話します。

自律して動けないもどかさ

周りの負担が常に気になった

私の病気である「脊髄性筋萎縮症」は、1型から4型に分かれます。私は2型で、これは1歳6カ月頃までに発症するといわれています。脊髄性筋萎縮症は進行性の病気で、成長と共に体の筋力が低下するほか、側弯(※)が見られるようになります。幼稚園を卒園する頃までは掴まり立ちができていましたが、支え無しに歩いた記憶はありませんでした。

小学校から手動車いすを使い始めました。低学年の頃はまだ自分でゆつくりと車いすを漕ぐことができたが、高学年になるにつれて筋力低下がすすみ、自力で漕ぐことが困難になりました。学校での移動は友人や先生、その他の身体介助は母親に依存していました。

小学校での階段の移動はいつも人海戦術が頼りでした。子どもながらにそれを負い目と感じていましたし、休み時間も、私がいなければもっと自由に遊べるはずの友人たちに、申し訳なく思っていました。

やがて卒業式の日を迎えました。「このクラスにはこばやしがいってくれてよかった」という担任の先生のひとことで、心が軽くなったのを覚えています。子どもだった当時よりも、大人になった今の方がこの言葉の深さを感じます。物理的にカバーできないバリアを言葉が崩してくれた瞬間でもありました。

中学校へ入学。手動車いすなので自分からクラスメイトのもとに行けず、積極的に声を掛けるような性格でもなかったため、周囲から孤立することも幾度となく経験しました。休み時間には何もすることがなくて、シャープペンシルを分解してはまた組み立て直すということを繰り返して時間を潰したこともありました。

日が経つにつれて友だちができていきました。が、小学校同様、学校はバリアフリーではなかったため、ここでも移動は人海戦術。小学生の時よりも当然身体も大きくなっているため、「周りの負担になっているんじゃないか」とここでも気持ちは萎縮していました。

障がいと、暮らしと、愛犬と

当事者こばやしのことをつづります



Profile

電動車いすユーザー。SMA(脊髄性筋萎縮症)2型による四肢体幹機能障害。15年ほど前にひとり暮らしを始める。現在は、1日の大半の時間でヘルパーによる介助を受けながら、在宅ワークをしている。趣味は読書、ホラー映画鑑賞など。犬を飼い始めてからは愛犬中心の生活。

※側弯/脊柱がねじれながら横に変形すること



月刊MELDIA 定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。



← 定期購読のお申し込みはこちらから

※本誌の個別発送業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。個別発送のタイミングにより、到着が遅れる場合がございます事をご了承ください。

月刊MELDIA 常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

一般財団法人メルディアへの 寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附を募集しています。



1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とした事業を行っています。

2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上にて定期的にご報告いたします。

3 寄附金の募集期間

随時

4 寄附金額

10,000円以上任意

5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄付金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄付申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。
<https://meldia.org/business/donation/donations/>



お問い合わせはこちら

一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局／担当：後藤（ごとう）・鷺坂（さぎさか）宛て
TEL：03-5381-3213 / MAIL：org@gf-meldia.com

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご用意もあります。是非とも一度、ご覧ください。



電動車いすで広がった世界と ひとり暮らしで発見した自分

高校入学を契機に電動車いすを使い始めた。手動車いすに比べて自律的に移動ができることが増えたせいか、徐々に自分に自信が芽生え出した時期でもありました。電動車いすを使用するようになってからは実際に行動範囲が広がりました。天候が良くない

日は別として、約1キロメートルの道のりをひとり下校していました。

自律的に移動ができる範囲が広がったことで、それまでに知ることの無かった「世間」をいろんな意味で知ることができたと思います。

高校卒業後は就職を希望しました。重度の障がいを持つ私を雇用してくれる会社があるかどうか半信半疑ながら就職活動をしていました。

「受け入れ態勢を整えられない」という理由で多くの会社から断られました。私を受け入れてくれ



本誌・33号に掲載の「車いす工房 輪」の代表・浅見一志さんとは長年のお付き合い。現在使用中の電動車いすも浅見さんが制作したものです。



車いす工房 輪 / 代表
浅見一志さん
あさみ ひとし

【協力】車いす工房 輪

東京都東村山市野口町 2-18-5
TEL / 042-391-3328
<https://koborin.com/>



た会社が1社だけありました。

聞けば、「2キロメートルの道のりを電動車いすで通勤する」という面接での私の言葉に胸を打たれたため採用を決めたとのこと。また後日、当時の人事部長が実際に私の通勤経路を歩いてみてくれたことを知って、胸が熱くなりました。しみじみと「人に恵まれていた」のだと感じました。

5年間の会社勤めの後、ひとり暮らしをきっかけに退職をしました。ヘルパー派遣を受けながら、介助者派遣事業所で主に会計業務を担当していました。これが4年前に退職し、現在は在宅でライターをしています。

仕事を在宅に切り替えたことで家にいることが自然と多くなり、外出する機会が減ったところにコロナ禍も重なって、ますます家にいることが多くなりました。しかし、従来なら現地に行くことでしか参加できなかったイベントや講座などがコロナ禍の状況でオンラインで開催されることが多くなりました。これらに参加することで、今までとは違った「新しい可能性」を見付けることができて感じています。



SHONAN BELLMARE
JAPAN PROFESSIONAL FOOTBALL LEAGUE

©1993 SHONAN.BM

■ホームゲーム一覧

開催日	キックオフ	対戦相手	申込〆切
12/16 (水)	19:00	大分トリニータ	12/2 (水)


※試合と応募に関する詳細はこちら <https://meldia.org/present/>

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1
名を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

■応募から観戦までのステップ

STEP 1 応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます
財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2 メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方
は「org@gf-meldia.com」
を指定メールアドレスに追
加してください。応募後、
5日経っても応募完了メー
ルが届かない場合は恐れ入
りますが下記お問い合わせ
先までお電話くださいませ
よう願いたします。

STEP 3 抽選


当選者へチケットを
お送りします

当選者の方へ当選メール
を送信後、応募フォーム
にご入力頂いたご住所宛
にチケットをお送りいた
します。
当選発表はメールの送付
をもってかえさせていただきます。

STEP 4 観戦

スタジアムへGO！


チケットに記載のゲート
よりご入場ください。
どうぞご観戦をお楽し
みください！




※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。
なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。併せてご了承ください。

ACCESS

Shonan BMW スタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレ HP をご覧ください

 JR 東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行

 圏央道寒川南 I.C. より湘南銀河大橋、国道 129 号線経由で約 15 分 (国道 129 号線に随時「総合公園へ」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■
一般財団法人メルディア 事務局 担当:後藤/鷺坂(さぎさか)
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日~金曜日 9:30~18:30
※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承ください。

37 MELDIA
CONTENTS
2021 JAN.

- 01 | 障がい者を応援
三樹屋總本店/群馬県館林市
- 06 | 一般財団法人メルディアとは?
メルディアの基本理念、財団概要、支援事業
- 07 | 布施博が訊く
合同会社システムクリエーション/東京都北区
- 11 | あやなんがいく
あいアイ美術館/埼玉県川越市
- 15 | 水越けいこ連載「M size / はじまり」
水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る
- 17 | ユウキを出して聞いてみた
みまもりIoTコンシェルジュ/iCAコンサルティング株式会社
- 21 | 障がいとアート
アートディレクター・入澤日彩子
- 23 | ゲグってないで俺に聞け!
北千住あすみ法律事務所/弁護士・高野倉勇樹
- 25 | 当事者ライターこばやしです
障がいの当事者ライターが綴る「障がい」
- 28 | 募集と告知
各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

創刊から4年目を迎えて/一般財団法人メルディア事務局&編集部

本誌が創刊号から滞りなく発行を続けることができたのは、読者の皆さまをはじめとして、これまでの取材でお会いした多くの人たちのご協力の賜物であったと思います。この先も一般財団法人メルディア事務局と編集部は「障がい」と「障がいのある人たち」への社会的な認知と理解がさらに進むよう、一意専心の気持ちを持ちながら邁進していきたいと思っております。

月刊 MELDIA Vol.37 / 2020 年 11 月 25 日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア
 発行人 / 小池信三
 事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章
 編集 / 株式会社サン・オフィス
 編集人 / 東宮恵美
 編集長 / 山口慎市
 制作進行 / 谷田貝亘介
 編集部 / 株式会社サン・オフィス/制作部&メディア事業部
 ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、篠崎彩奈、中野優希、高野倉勇樹、森清香、大橋はるか、入澤日彩子、こばやし

カメラマン / 吉岡晋
 ヘアメイク / 株式会社Dharma
 デザイン / 有限会社フレッシュ・アド
 印刷製本 / タイヘイ株式会社
 協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、三樹屋總本店、社会福祉法人愛光園、川俣恵一、川俣聡司、合同会社システムクリエーション、ドルマカバジャパン株式会社、NPO法人あいアイ、あいアイ美術館、珈琲と音楽 amist、iCAコンサルティング株式会社、株式会社Nextwel、日野信輔、北千住あすみ法律事務所、車いす工房 輪、浅見一志、株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、カレントシユパーブ、株式会社Dharma ※敬称略/順不同

Twitter 編集部Twitter / <https://twitter.com/MELDIAEdition/>

本誌の無断転載・複製を禁じます
2017-2021©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊MELDIA
MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / **SAN OFFICE**



次号予告
MELDIA VOL.38
2020 年 12 月 25 日 発行予定

一般財団法人メルディア
〒163-0632
東京都新宿区西新宿 1-25-1
新宿センタービル 32F
一般財団法人メルディア 事務局
TEL: 03-5381-3213
MAIL: org@gf-meldia.com